

こころ からだ 満ちる 青のまち・松浦市

市報 まつうら

2017
October
10
平成 29 年
No.142



▲写真提供：高橋大介さん（今福町）

志佐町精霊流し・第67回志佐町納涼花火大会が、8月15日、鹿ノ爪橋周辺で行われました。

精霊船が商店街を練り歩き、松浦太鼓の道行きがあった後、志佐川に漕ぎ出されました。

花火が上空を彩る中、精霊船が川の中を3回まわって流され、夜空と川面を鮮やかに染め幻想的な景色が広がりました。

特集 未来へつなぐ友好の絆

—第 24 回松浦市青少年親善使節団—

P2

まちの話	P4
秋のイベント情報	P8
市役所からのお知らせ	P12
情報ひろば	P18
Tomorrow -明日へのバトン-	...	P22

未来へつなぐ友好の絆

第24回松浦市青少年親善使節団

8月4日から11日までの8日間、「松浦市青少年親善使節団」が姉妹都市であるオーストラリアのマックアイ市を訪問しました。
訪問したのは中高生14人と引率者2人。滞在中は、ホームステイや学校訪問などとおしてマックアイ市民との交流を深めました。



▲植物園にある市章を模した植栽



▲石炭輸出専用港ヘイポイント港



▲みんなで美術館を見学

青少年親善使節団の ひふいび感想

末竹 真紀（松浦高校1年）

最初は、早く帰りたいと思っていたけど、しばらくすると、まだマックアイで生活していきたいと思うようになりました。

萩原 和歩（清峰高校2年）

このホームステイを通して、他言語を話す人とコミュニケーションをとる時に最も必要なことは、相手に伝えようとする姿勢だと思いました。

前田 茜（九州文化学園高校3年）

オーストラリアに行って学んだ事は、表現の大切さです。なぜなら、言葉がなくても表情やジェスチャーなどで意思疎通ができたからです。そして、楽しい時は笑顔でいるようにしました。

吉田 康陽（伊万里高校1年）

今回の交流は、自分にとって、とても大きな経験で、これから英語を勉強する大きなきっかけとなりました。

加椎 望弥（御厨中学校3年）

初めは、緊張と不安でいっぱいだったけど、最後にはすっかり楽しかったと思える7日間でした。ホストファミリーが優しく接してくれて、とても嬉しかったです。

中嶋 理子（御厨中学校3年）

一番印象に残っていることは、小学校訪問で小学生と一緒に鬼ごっこをしたことです。たくさん笑えたり、交流もできたので嬉しかったです。

藤崎 凜寧（御厨中学校3年）

この交流を通して、松浦ではできない経験がたくさんできました。本当に楽しかったし、自分が成長できたと思います。これからもマックアイ

マックアイ市との 交流のあゆみ

マックアイ市は、オーストラリアのクイーンズランド州の北東部に位置しています。

交流のきっかけは石炭。松浦市には国内でも有数の規模をほこる石炭火力発電所があり、発電所では海外から輸入した石炭を使って電気をつくっています。この石炭の多くが、当時マックアイ市の近郊の港（現在はマックアイ市内）から運び出されたこと、当時のマックアイ市と松浦市の人口が同規模だったこと、また両市とも海岸線に位置するなど地理的条件が似ていたことから、平成元年に姉妹都市となり、交流が始まりました。





④植物園で市長と
⑤ノースマッカイ小学校
⑥マーシー・カレッジ高校
①市役所前で市長と
②ノースマッカイ小学校
③マッカイのビーチで

との交流を止めないでほしい、私も協力していきたいです。

岡 彩音 (志佐中学校3年)

マッカイ市訪問で、家族の大切さ、異国間のコミュニケーションの大変さ、伝わった時の喜びなどたくさん、このことを学ぶ事ができたと思います。

百武 歩 (志佐中学校3年)

この夏は僕にとつて、貴重なものとなり、忘れられないと思います。将来に生かしていきたいです。

山本 謡子 (志佐中学校3年)

ホストファミリーと過ごした週末は想像していた以上に楽しく、良い思い出になりました。もっと英語を勉強して、またホストファミリーに会いに行きたいです。

村尾 日向 (志佐中学校2年)

皆がすぐく明るくて優しいこと、英語がわからない人でもわかりやすくなるように、皆ジエスチャーを使って話していたということが印象に残りました。

林 太陽 (調川中学校3年)

この1週間でオーストラリアやマッカイ市のことについて、少し知ることができました。

松本 颯真 (調川中学校3年)

マッカイ市には、「松浦通り」があったり、松浦市からの贈り物が飾られていたりして、マッカイ市と松浦市の姉妹都市関係を強く感じました。

中山 徹 (調川中学校2年)

マッカイ市訪問で、僕はたくさんの思い出を作ることができ、「チャレンジしてみる」という大事なことも学ぶことができました。また機会があれば、マッカイ市に行きたいです。

お世話になりました!



⑦小学校での1コマ
⑧小学校での交流
⑨プッシュダンスパーティー
⑩ビル・モロイさんのためにみんなで折った千羽鶴
⑪日本語スピーチコンテストを見学



▲マッカイ空港で市長と

マッカイ市との交流は、松浦市国際親善協会を中心に市民主体となって推進されています。今回の松浦市青少年親善使節団や松浦市民親善使節団の派遣、また、マッカイ市青少年使節団、マッカイ市親善訪問団の受け入れなど、互いの市へ頻りに訪問することで、積極的な情報交換や文化交流が図られています。

9月に開催されたイングリッシュスピーチコンテストや1月のオーストラリアデー(オーストラリアの建国を祝う)などのイベントは、マッカイ市との交流がきっかけで始まりました。互いの文化を紹介しあい、互いのまちのことを知ることが国際交流の第一歩です。

オーストラリアやマッカイ市を知って、もっと身近に感じてみませんか?





受け継がれるお盆の伝統行事！

牟田ジャンガラ・星鹿ジャンガラ

◆牟田ジャンガラ

牟田ジャンガラは、星鹿町牟田地区で毎年8月15日に行われる別名「^{のぼり}幟さし」とも呼ばれ、市指定無形民俗文化財に指定されている盆行事です。

この行事は、疫病を退散させ、五穀豊穰を祈願する子どもたちの行事として大切に伝えられています。

この日は、天候不良により御厨様のお墓周辺に幟をかかげ、牟田公民館において開催されました。

参加した子どもたちは、「ハリナムホッポンジャホイホイホイ」と元気に大きな掛け声を上げながら、幟をかかげ、五穀豊穰を願うとともに先祖を供養しました。



◆星鹿ジャンガラ

星鹿ジャンガラは、星鹿町星鹿地区で毎年8月15日に行われる別名「^{のぼり}幟さし」とも呼ばれており、西浦・中北浦の2組に分かれ、それぞれ大幟と小幟を立てて浄土寺まで練り歩きます。

この行事は、市指定無形民俗文化財に指定されている盆行事で、疫病を退散させ、豊漁・豊作を祈願し、先祖の供養を行うものです。

この日参加した子どもたちは、つんぼう様の墓前で、元気よく叫びながら幟で塚を打ちました。浄土寺の境内では、大幟・小幟が大きく回ったり、大幟が坂道を疾走する様子に、地域のにぎわう声が響きました。



住民による地域おこし

柚木川内青龍の郷起工式

柚木川内キャンプ場近くに開設が計画されているヤマメの釣り堀「柚木川内青龍の郷」の起工式が8月21日、現地で行われました。

この事業は、柚木川内キャンプ場の利用客増加につなげようと、上志佐地域の住民たちが組織した柚木川内地域活性化協議会（川原純一会長）が主体となって取り組まれています。地域のシンボルである龍王の滝とその清流、東を守護する四神「青竜」の名前から命名され、地域を象徴する場所になって欲しいという願いが込められています。

川原会長は、「ここからがスタート。まずは工事が無事に終わり、地域に活力を生む場所となっていくことを願っています」と述べられました。



昨年引き続き金賞を受賞！

長崎県吹奏楽コンクール

第62回長崎県吹奏楽コンクールが8月6日、長崎ブリックホールで開催され、本市からは松浦ウインドオーケストラ、松浦高等学校吹奏楽部、志佐中学校吹奏楽部、御厨中学校吹奏楽部が出演し、松浦ウインドオーケストラが見事金賞を受賞、松浦高等学校吹奏楽部、志佐中学校吹奏楽部、御厨中学校吹奏楽部がそれぞれ銀賞を受賞しました。

この大会は、別名「吹奏楽の甲子園」と言われる、全国規模の大会。小学校・中学校・高等学校・大学・職場一般の5部門で開催され、演奏の技術と表現を競います。

松浦ウインドオーケストラは28人という少人数での出場でしたが、「素晴らしい演奏でした」、「表現豊かな演奏で感銘を受けました」など審査員から高い評価を受けました。



子どもたちの未来のために活用

一般社団法人白浜五地区振興会

一般社団法人白浜五地区振興会（松永正代表理事）が8月28日、志佐小学校、志佐中学校および松浦高等学校へ寄附を行いました。

白浜・岸浜・西山・白浜団地・黒汐の5つの地区で取り組まれている太陽光発電事業の収益金の一部を地域振興のために活用されており、今年度は地域内の学校に寄附を行うこととなり実現したものです。

この日は、松永代表ほか振興会役員3人が志佐中学校を訪れ、「子どもたちの健やかな成長のために役立てて欲しい」とあいさつし、寄附を手渡されました。受け取った校長先生たちは、「慎重に検討し、子どもたちのために有効に活用させていただきます」と話されました。



地域を支える大きな力

出前講座「認知症サポーター養成講座」

御厨中学校学年レクリエーションとして認知症サポーター養成講座が9月2日、御厨公民館で行われました。

認知症サポーター養成講座は、認知症のことを正しく理解したうえで、認知症のある人やその家族をあたかく見守り、支える身近な応援者を育成するために開催されています。

今回、初めて中学生向けに開催され、御厨中学校1年生27人と保護者が参加しました。寸劇や映像などを見て、具体例を交えながら認知症のある人との接し方を学びました。

最後に、中学生たちは、受講者の証であるオレンジリングを受け取り、松浦市の認知症サポーターは1,293人となりました。



体験型旅行の新しい形

NOVA サマースクール in 長崎

NOVA サマースクール in 長崎が8月25日～27日に実施され、関西・東海地区などから訪れた児童生徒および保護者ら14人が、青島地区での民泊体験をメインに市内各地を訪れました。

今回の事業は、英会話教室で有名なNOVAホールディングス株式会社と一般社団法人まつら党交流公社の共同企画として実施されたもので、外国人講師が同行し、移動や食事の時間なども英語でコミュニケーションをとりながら松浦の自然や生活に触れました。サマースクールでの受け入れは、まつら党交流公社でも初の試みとなりました。

参加者は、押し寿司作りや船釣り体験などを通して豊かな自然や人のあたたかさに触れ、思い出深い夏休みを過ごしました。



元寇の犠牲者を悼む

元寇記念祭実行委員会

「元寇記念祭」（鷹島町元寇記念祭実行委員会主催）が8月30日、鷹島開発総合センターで行われました。

「元寇記念祭」は、元寇で犠牲となった兵士や島民の霊を慰めるため、大正5年に村青年会が中心となって開催し、以来毎年行われています。

神崎沖海底で元寇船が発見されたことから、昨年からの海を臨むことができる同会場で開催されています。

会場には、地元の各種団体の代表者など約40人が参列し、焼香や慰霊の言葉を捧げるなど、犠牲者の冥福を祈りました。





重大事故に備えて原子力防災訓練を実施

長崎県原子力防災訓練

長崎県原子力防災訓練が9月3日・4日、本市を含む県北部地域を中心に実施されました。

この訓練は、九州電力玄海原子力発電所の事故を想定し、緊急時における通信連絡体制の確立や緊急時モニタリング活動など、災害対策の習熟と防災関係機関相互における協力体制の強化を図るとともに、住民の原子力防災に対する理解を促進するため毎年実施されています。今年度は、国の玄海地域における原子力総合防災訓練と併せて実施され、国と長崎、佐賀、福岡の3県、県内4市（松浦市、佐世保市、平戸市、壱岐市）合同で行われました。

住民避難では、1日目は、黒島地区住民約20人が黒島住民センターへの屋内退避訓練に、松浦市高齢者生活福祉センターからは佐世保市内の福祉施設への避難訓練に参加されました。2日目は、鷹島、福島地区および離島（青島、飛島、黒島）の住民約100人が、波佐見町の避難所へ避難し、原子力災害医療訓練に参加されました。

また、星鹿町の特別養護老人ホーム海光園からは、入所者の避難を想定し、川棚町の特別養護老人ホームに避難する訓練に参加されました。

緊急時の情報伝達や避難手順などを確認し、その結果を受けてさらに改善が図られることになります。



九州各県の選手たちと交流

ねんりんピック長崎2016 記念バウンドテニス親善交流大会 in まつうら

ねんりんピック長崎2016 記念バウンドテニス親善交流大会 in まつうらが8月27日、松浦市文化会館で開催されました。

この大会は、昨年10月に、ねんりんピック長崎2016バウンドテニス交流大会が松浦市で開催されたことを記念し、松浦市バウンドテニス協会が主催したものです。

この日、九州各県のバウンドテニス愛好者が集い、BTラリー戦および団体ダブルス戦が行われました。BTラリー戦では、「松浦水軍A」チームが127回で見事優勝しました。このスコアは、現在日本バウンドテニス協会がホームページで公表している全国上位20チームにランクインする大記録（暫定9位（8月末現在））です。

選手たちは仲間との交流を楽しみながら汗を流しました。



大きなカボチャが勢ぞろい

ジャンボカボチャコンテスト

JAなかさき西海松浦青年部主催による「第2回ジャンボカボチャコンテスト」が9月3日、松浦海のふるさと館漁村体験施設で開催されました。

同コンテストには、市内外から保育園・幼稚園の部には13園が苗を育てて8園が出品、一般の部には26人が栽培し14人が出品しました。重さが発表されるたびに歓声や拍手があがり、プレゼントがもらえる〇×(マルバツ)クイズも実施され、会場はおおいにぎわいました。

結果は次の通りです。

◆保育園・幼稚園の部

【優勝】

やよい保育園 85.9kg

【準優勝】

養源保育所 45.7kg

◆一般の部

【優勝】

佐賀県立伊万里農林高等学校
66.0kg

【準優勝】

柿山 浩樹さん(志佐・西山)
60.6kg



志佐川の美しい景観を守る

ボランティアグループ川西会

ボランティアグループ川西会（深見^{かすのり}一憲代表世話人）が9月8日、志佐川の除草作業を行いました。

同グループは、長年、除草作業や草花の植え付け管理など、志佐川の景観を守る取り組みを行われています。今回は、会員22人が参加し、除草作業に加えて、土手の落ち葉や枯れ枝などの堆積物の撤去作業を行いました。これにより、草花の種まきの効果が高まり、コスモスや彼岸花、菜の花といった季節ごとの表情をより楽しめる場所になります。

深見さんは「志佐川の豊かな自然に親しみ、四季折々の花を楽しみながら歩いてもらえれば嬉しい」と述べられました。



子どもたちの未来を創る

全国私立保育園連盟保育功労賞表彰

社会福祉法人梶の葉会今福保育園理事長・園長^{かほしま}梶島洋子さんが、公益社団法人全国私立保育園連盟の保育功労賞を受賞されました。

この賞は、保育事情の進展に資するため、保育事業に永年従事し、著しい功績のあった個人に対し贈られるもので、梶島園長は、幼稚園教諭や保育士を経て今福保育園園長まで30年間職務を歴任され、長きにわたり地域の子どもたちの成長を支え、地域貢献活動に参加されています。

今回の受賞を受けて、「職員や保護者、地域の皆さまのお力添えの賜と思い、皆さまの代表として受け取りました。『子どもが主役の保育園』となるように今後も質の向上に努めていきます。子どもたちには、学ぶときと遊ぶときの切り替えができ、元気な挨拶がきちんとできる子に育てて欲しいです」と感謝の気持ちを述べられました。



いざというときに命をつなぐ

救急の日イベント

救急の日である9月9日、市民に救急医療や救急業務の正しい理解と認識を深めてもらうためのイベントが消防署で開催され、約70人が参加しました。

突然の事故や病気のと看、救急車が到着するまでの間、現場に居合わせた人の行動で命が助かる場合があります。

AED講習や119番の通報訓練、救急活動のデモンストラーション、消防署の施設見学、消防車・救急車両展示のほか、子ども用の防火服試着など、実際に参加し体験できる企画が盛りだくさんで、大人も子どもも救急医療や消防について楽しく学んだ一日になりました。



地域と学校の連携・協働に尽力

長崎県社会教育委員連絡協議会表彰

松浦市社会教育委員の近藤^{あつおみ}敦臣さん（今福・人柱）が、長崎県社会教育委員連絡協議会表彰を受賞されました。

社会教育委員は、地域において社会教育に優れた知見を有する人々の知識を社会教育行政に反映させていくことを目的としており、社会教育に関する計画立案や調査研究、社会教育に関して教育委員会に助言などを行います。

近藤さんは、平成18年から現在まで11年余り本市社会教育委員として、生涯学習振興のため、社会教育の推進に尽力されています。平成24年度からは委員長を務められ、同年度の「松浦市社会教育振興計画」の策定においては、中心的な役割を担われました。

この度の受賞は、長年にわたり社会教育委員として地域活動にご尽力された功績が認められたものです。



秋のイベント情報

※日程、内容が変更になる場合もあります。事前の確認をお願いします。

第21回 松浦おさかなまつり

■日時 **10月14日(土)** 雨天決行
午前9時～午後2時

■会場 松浦魚市場 (松浦市調川町)

■内容

- ・鮮魚・加工品などの販売 (売切れ次第終了)
- ・魚の重量当てクイズ
- ・あじ・さば試食会 (なくなり次第終了)
- ・魚のつかみどり (先着300人、小学生以下限定)
- ・海鮮鍋 (無料配布 なくなり次第終了)
- ・タッチプール
- ・ステージイベント
魚の模擬セリ、YOSAKOIダンス、COOL M.Bショー など



■問合せ先 松浦おさかなまつり実行委員会
☎ 0956-72-2495

第17回 松浦水軍まつり

■日時 **10月28日(土)** 午前11時～午後5時

10月29日(日) 午前9時40分～午後5時

■会場 松浦市役所周辺

■内容

≪ステージイベント・28日(土)≫

- ・御厨中学校吹奏楽部
- ・園児パフォーマンス
- ・アジアンドラゴン
- ・リズムなぎなたPR
- ・福島玄蕃太鼓
- ・スタジオシャイン など

≪ステージイベント・29日(日)≫

- ・松浦龍王太鼓
- ・海上自衛隊佐世保音楽隊演奏
- ・松浦よかこ大使選彰式
- ・U字工事 笑いライブ
- ・松浦高校新制服発表
- ・YOSAKOIダンス
- ・パレード
- ・お楽しみ抽選会 など



◀アジアンドラゴン

U字工事▶



■問合せ先
まつり実行委員会事務局
(市役所食と観光のまち推進課内)
☎ 0956-72-1111 (内線 271)



第15回コスモス畑の収穫祭

■日時 **11月5日(日)** 午前9時～午後3時

■会場 田代地区 田川入り口バス停前 (案内看板あり)

■内容

- ・いももち無料配布 (限定200食) ※整理券配布あり
- ・十割田舎そば出店 (限定300食、300円)
- ・農産物販売所 (田代産新鮮野菜、新米、加工品、花植木ほか)
- ・農業王決定戦 (じゃがいも拾い、わら束投げ、ねこ(一輪車)ひき競争)

≪タイムスケジュール≫

- | | | | |
|-------|-----------|-------|----------------|
| 9:00 | 開会・受付 | 12:30 | 農業王参加者受付 |
| 9:30 | 農業王参加者受付 | 13:00 | 農業王決定戦二回戦 |
| 10:00 | 農業王決定戦一回戦 | 13:30 | いももち無料配布 |
| 11:00 | いももち無料配布 | 14:30 | いももち無料配布 |
| 12:00 | いももち無料配布 | 14:40 | 縁起餅まき |
| | | 終日 | 「かかしコンテスト投票受付」 |

農業王決定戦

応募締切: 11月3日(木)

※先着10組

※空きがある場合は会場当日受付可

参加費: 1組300円

ボランティア
スタッフ募集!

■問合せ先 田代地区コスモス祭り実行委員会
☎・FAX 0956-75-3187 (岩木)



お問い合わせ・お申し込み TEL/FAX 0956-75-3187 (岩木)

第32回 福島ふるさと祭り

- 日時 **11月12日(日)** 午前9時～
- 会場 福島総合運動公園お祭り広場
- 内容
 - ・バーベキューコーナー
 - ・地元保育園、小中学校出演
 - ・ステージイベント
 - ・もちまき
 - ・市内店舗等の出店
 - ・友好町特産品販売
 - ・宝くじ抽選会 など

ふるさと祭り 出店者募集

詳しくは下記
問合せ先にお尋
ねください。



■問合せ先 福島町ふるさと祭り懇話会事務局
(市役所福島支所地域振興課内)
☎ 0955-47-3111



第24回 鷹島モンゴルまつり

- 日時 **11月4日(土)** 午前10時～
- 会場 鷹島スポーツ・文化交流センター
- 内容
 - ・地元園児鼓笛隊
 - ・太鼓演奏
 - ・抽選会
 - ・マグロ解体ショー
 - ・よさこい
 - ・もちまき など



■問合せ先 鷹島モンゴルまつり実行委員会
(市役所鷹島支所地域振興課内)
☎ 0955-48-3111



第12回 松浦ロードレース大会

- 期日 **11月26日(日)** ※雨天決行
- コース 市道松浦中央線(志佐町里免)・
県道11号線(志佐町里免～笛吹免)
※親和銀行松浦支店前道路(スタート・ゴール)
- 申込方法 所定の申込書(郵便局振込用紙)、または
インターネット申込み。
- 参加料 小・中学生: 市内500円(市外700円)
高校生: 1,500円 一般・壮年: 2,500円
のびのび家族(1組): 2,500円(大人1人・子ども1人)
※計測チップ(ナンバーカードに装着)を導入しています。
- 申込期限 **10月13日(金) 必着**
- 問合せ先 生涯学習課スポーツ振興係 ☎内線312

ボランティア募集

第12回松浦ロードレース大会をサポートしていただくボラ
ンティアを募集します。

- 申込期限 **10月13日(金)**
- 申込先 生涯学習課スポーツ振興係



招待選手 ^{いのうえ}井上 ^{ひろと}大仁さんと いっしょに走ろう!



三菱日立パワーシステムズ長崎勤務
2017東京マラソンで、日本人最高順位により
今夏、世界陸上ロンドン大会日本代表に選出

《自己記録》

10000M **28分08秒04**
マラソン **2時間08分22秒**

《好きな言葉》

世界を超える!



ながさき県民オススメ！グルメセレクションを実施します！

長崎県はグルメの宝庫！！県外からのお客様にもあなたのイチオシ店を紹介してください。

県外のお客様にオススメするイチオシのグルメ店や長崎県民だからこそ知るイチオシ店など、**あなたの1票が長崎県のグルメセレクションを決める！**

How to ながさき県民オススメ！グルメセレクション

- 投票対象店舗：県内全ての飲食店（ただし移動販売車は除く。）
- 投票できる人：県内在住の人
- 投票期間：10月2日（月）～11月30日（木）
- 投票方法：オススメ飲食店を1人1票投票できます。
投票の方法は2種類。①・②どちらかの方法で投票ください。
①WEB投票
ながさき旅ネット（<https://www.nagasaki-tabinet.com>）
ながさき県民オススメ！グルメセレクション特設ページ
②県内各地に設置している投票箱へ投票

【松浦市内の投票場所】

- まつうら観光物産協会
- 松浦市役所 1階ロビー
- 松浦市役所福島支所
- 松浦市役所鷹島支所

臨時投票所も開設！

【期日】

- 10月28日（土）・29日（日）松浦水軍まつり
- 11月4日（土）鷹島モンゴルまつり
- 11月12日（日）福島ふるさと祭り

詳しくは
ながさき旅ネットを
チェック！



問合せ先 ながさき県民オススメ！グルメセレクション実行委員会
事務局：（一社）長崎県観光連盟 〒850-0035 長崎市元船町14-10-8F
TEL：095-826-9407 FAX：095-824-3087
問合せ時間：午前10時～午後5時（土日祝除く）



松浦市の**創業者**たち

No.3



ももふく 百福フーズ



撮影場所：新松浦漁協新皇鹿支所

創業：平成28年11月
業種：水産物卸売業
所在地：松浦市志佐町
電話番号：（事務所）0956-76-7206

◆◆こんなお仕事です◆◆

西日本魚市で働いていた時に、ハーブさばの立ち上げに携わっており、その味をたくさんの方に広めたいという気持ちがありました。松浦市には“いいもの”がたくさんあると思いますが、それが上手く広まっていないと感じており、その“広める”部分をお手伝いする仕事をしています。現在は水産物のみを扱っていますが、いずれは米や野菜、肉なども扱ってみたいと考えています。

◆◆創業者から一言◆◆

創業に際しては不安もありましたが、20年勤務した前職での経験を活かせる事業内容であり、また、取引先の方々からの応援もあって、スタートしてみることにしました。これからも、松浦の安全で美味しく体にいい食品を届けながら、販路拡大など生産者の方々の助けになるような仕事をしていきたいと思っています！



▲創業者の福永 達也さん

松浦市では、商工会議所・商工会・金融機関と連携して「自分らしい創業」を支援しています。
自分ができることから始めてみませんか！
また、Uターン者の就職支援も行っています。お気軽にご相談ください。

問合せ先 商工振興課 商工振興係 ☎内線 243



ナディヤ・ディーアン・フォーブス
Nadya Dee-annne Forbes
ジャマイカ出身

こんにちは！
外国語指導
助手です。



日本に来るまでは、それほどお茶を飲むことはありませんでしたが、飲む時はいつも砂糖が入っていて、とても甘かったです。

ジャマイカでは、いろんなタイプのお茶を飲みます。ミント・ティー、ジンジャー・ティー、レモングラス・ティーのようなハーブティーやココア、ココナッツミルク、シナモン、ナツメグが入ったココア・ティーもあります。これらのお茶には、甘くするために砂糖や蜂蜜などがたくさん入っています。

10年前に日本に来て初めてお茶を飲むという芸術に出会いました。

それ以来、私は、煎茶や抹茶など色々な日本のお茶を飲むことが大好きになりました。今年は、福岡の茶畑にも行って茶摘みをし、お茶の木の育ち方も

学ぶことができました。

またちんしんりゅう鎮信流の茶道も習い始めました。ジャマイカに帰国したら、人々に素晴らしい日本文化を紹介できるようになりたいと思っています。がんばります！



図書館の
おすすめ

BOOK
本

市立図書館
☎ 0956-72-4677



松浦市ホームページで
「松浦市立図書館」を検索

土日、祝日も開館しています。(年末年始、臨時休館を除く)



『もしも』に役立つ! おやこで
防災力アップ』

今泉マユ子/著 清流出版

自然災害や不安定な社会情勢など、身の周りに常にひそむ様々なリスク。災害を防ぐことは困難でも、事前の対策によって被害の拡大を防ぐことはできます。本書は親子で防災力を高めるための基本の1冊。後半部分では「災害食」の調理法とレシピを紹介。実行に移すことで、避難時のストレスを少しでも減らすことができます。



『珍獣ドクターのドタバタ診察日記』

田向健一/著 ポプラ社

テレビや新聞、ネットに日々あふれるペットの紹介。では、そのペットを診察する人=獣医さんは何を考え、どのような生活を送っているのでしょうか。これまで100種を超える動物を診察してきた「珍獣ドクター」と田向先生が、生き物たちの命から学んだ大切なことを教えてください。「いのちを飼う」とはどういうことか、深く考えさせられる1冊です。

図書館のなぞ⑤ 「大きい文字で本が読めると聞いたのですが…?」



本を読むのは大好きなのに、文字が小さくて読書が辛い。そんなとき、みなさんはどうしていらっしゃるでしょうか?

図書館は、低視力の人や弱視の人の読書活動を以下の2つの方法で支援しています。

1. 大活字本

通常よりも大きな文字で印刷された本です。すべての本が大活字本にはならないため、読める本は限られますが、ご希望の本があればカウンターでご相談ください。

2. 拡大読書器

この機械は、文字を大きくできるほか、カラー、白黒、白黒反転(黒地に白の文字)に変換することができます。カウンター横の「点字録音図書コーナー」に設置しています。お気軽にご利用ください。

《ポイント》図書館は、本を提供するだけでなく、みなさんの読書活動を支援する場所です。

天神書簡—福岡事務所便り—



松浦の空気を伝えたい。 「meets! まつら」をバージョンアップ!

福岡事務所では、従来の観光ガイドブックではどうにも表現しきれない松浦の空気を、福岡都市圏の皆様にお伝えするため、広報冊子「meets! まつら」を年2回発行しています。

今回発行した「meets! まつら」vol.11は冊子形態へとバージョンアップし、松浦市の中からあふれ出した若者パワーや、豊かな経験と知恵・深い懐で再び輝きだした大人たちの姿を表現しました。

福岡都市圏で活躍する編集者との共同作業によって、「松浦の宝」にストーリー性をプラスした最新号は、福岡市内の福岡市観光案内所、ソラリアプラザ、コミュニティラジオ天神、博多ミラベル21会員店舗などに設置。松浦市内では、まつら観光物産協会(MR松浦駅)、道の駅などで配布中です。

meets! まつら vol.11
丘の上の隣人たち▶



◀守山農園の夢、
ガーデンカフェ柞の木の哲学

問合せ先

松浦市福岡事務所
☎ 092-406-2180
✉ matsura.f@city.matsuura.lg.jp



わたしたちの郷土

138
巻



中世の松浦(100) 鷹島海底遺跡

「鷹島海底遺跡よみがえる元寇船VR体験」

8月25日から27日までの3日間、九州国立博物館主催の夏休み企画「鷹島海底遺跡よみがえる元寇船VR体験」に出展してきました。期間中は、夏休みの最後の週末で、午後8時までの夜間開館ということもあり、延べ約1万9千人が来場されました。

今回のイベントでは、九州国立博物館の1階エントランス中央で鷹島海底遺跡探索モードをバージョンアップしたHMD(ヘッド・マウント・ディスプレイ)「VR体験」を中心に元寇遺跡のホンモノに触れてもらう「ハンズオンコーナー」や管軍総把印を作る「ペーパークラフト」、「鷹島海底遺跡のパネル展」を行い、鷹島海底遺跡の魅力について周知・広報を行いました。

アンケートでは、「潜水した感じが体験できてよかった」「VRでリアル感が味わえた」「元寇の時の器にさわれたこと(がよかった)」など、高い評価をいただき、最新技術のVR体験を通じて、たくさんの方が元寇の歴史に興味を持たれたことがわかりました。

今後は、福岡事務所と連携し、福岡市西区で開催される「いとにざわい祭り」や「今津で過ごそう!」のほか、市内でも「松浦ごども博」「水軍まつり」において、VR体験による「バーチャル水中考古学ミュージアム」を開催することとしています。これらのイベントを通じて、多くの方に、松浦市鷹島の鷹島神崎遺跡を知っていただき、実際に松浦へ足を運んでいただくよう、PRしていきます。なお、VR体験は、常時、埋蔵文化財センターにて体験できますので、ぜひご来館ください。



※VR体験…VR(フルCG)の技術を使って人工的につくった架空の世界を体験すること



特定健診を受けましょう😊

す
けん
こ
う
や
か

秋です。運動の季節です。 ～今より10分多く体を動かしましょう～

問 健康ほけん課健康推進係 ☎内線 129、168

運動をするには気持ちの良い季節となりました。運動をすると健康に良いことが沢山あります。人間は適度に体を動かすことで、健康のバランスを保っています。

運動をする場合は、できるだけ毎日の生活の中に1日20～30分の運動を取り入れましょう。テレビを見ながら、ストレッチや筋トレをするなどでも良いでしょう。

また、運動することは難しくても、日常生活の中で今より10分多く体を動かすだけでも、生活習慣病の発症やがんの発症、認知症の発症を低下する効果などがあると報告されています。日々の行動を少し見直すことで10分多く体を動かすことにつながります。

自分の健康のために、一歩をふみ出してみましよう！



【今より10分多く体を動かす(例)】

- 歯磨きをしながら、踵の上げ下げ運動をする。
- 床拭きは棒雑巾ではなく手で拭く。
- 買い物は車ではなく自転車または歩いて行く。



消費生活センターだより

問 松浦市消費生活センター ☎内線 180、直通 72-1861

買取られた貴金属 クーリング・オフが出来ます

《相談事例》

「不用品など何でも買い取る」と電話があり来訪してもらった。業者の男性は用意しておいたものはざっと見ただけで、「貴金属はないか」と聞いてきた。「ない」と答えると、「絶対に何もはないか。ウソをつくな」などとあまりにもしつこく言われ、仕方なく金のネックレスなど4点を見せたところ、「それを売ってほしい」と言われた。断ったが男性の様子が怖かったし、なかなか帰ってくれないため、あきらめて売却し2万円ほど受け取った。冷静になると大事なものを売ってしまったという後悔が強くなり、数日後「返してほしい」と連絡したが、「すでに手元にはないし、クーリング・オフはできない」と断られた。

本当にクーリング・オフは出来ないのか。返金してほしい。

(80歳代女性)

《ひとこと助言》

訪問した業者に金属などを買取られる「訪問購入」に関する相談が依然寄せられています。平成25年の法改正で、訪問購入についてもクーリング・オフが導入されており、法律で定められた書面を受け取った日を含めて8日以内であれば、無条件に取り戻すことができるようになっています。

また、クーリング・オフ期間中は、売却品を消費者の手元で保管できるようになりました。手放してから後悔しないためにも、その場ですぐ引き渡さず、買取価格や条件を含め、じっくり検討するようにしましょう。不安を感じた時や困ったときは、早めに消費生活センターにご相談ください。

※おかしいなと思ったときは、消費生活センターにご相談ください。

※省略文字：問 問合せ先

農業委員・農地利用最適化推進委員を募集します

☎ 農業委員会事務局 ☎ 内線 231、232

市では、農地利用の最適化（担い手への農地集積・集約化、遊休農地の発生防止・解消など）を推進する意欲ある農業委員と農地利用最適化推進委員を募集します。

【農業委員】

●職務内容

- ・農業委員会総会に出席し審議する。
- ・市内全域の農地の権利移動や転用などに関する現地調査
- ・農地利用の最適化の推進に関する指針の作成や変更
- ・その他農業に関する調査及び研修会などへの参加

●応募要件

農業に関する識見を有し、農地利用の最適化の推進に関する事項その他の農業委員会の所掌に属する事項に関し、その職務を適切に行うことができる人

●定数 19人

●報酬

松浦市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の規定に基づき支給

●任期

平成30年4月1日～平成33年3月31日

【農地利用最適化推進委員】

●職務内容

- ・農業委員会総会に出席し意見を述べる。
- ・担当区域内の農地の権利移動や転用などに関する現地調査
- ・農地利用の最適化の推進に関する指針の作成や変更に対して意見を述べる。
- ・その他農業に関する調査及び研修会などへの参加

●応募要件

農地利用の最適化の推進に熱意と識見を有する人

●定数 18人

※区域ごとの定数

御厨5人、星鹿1人、上志佐3人（柚木川内、田ノ平、稗木場、長野、横辺田、笛吹、赤木、池成、上高野、下高野、栢ノ木、上野）

志佐1人（上志佐以外）、調川1人、今福1人、福島3人、鷹島3人

●報酬

松浦市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の規定に基づき支給

●任期

委嘱の日～平成33年3月31日

【共通】

●募集期間 10月3日(火)～10月30日(月)

●応募方法 ①農業者、農業団体、その他関係団体などからの推薦

②自薦

※応募に必要な書類は、農業委員会事務局、各支所・出張所窓口で配布します（市ホームページからもダウンロード可）。必要事項を記入し、農業委員会事務局へ提出してください。



行政相談所

問 総務課行政係 ☎内線 321
 鷹島支所市民課 ☎内線 6031
 福島支所市民課 ☎内線 602321

国の行政機関などが行っている仕事やサービスについて、意見や苦情、要望などありませんか。

次のおり行政相談所を開設しますので、お気軽にご相談ください。

●松浦会場

〔日時〕 10月5日（木）
 午前10時～午後4時

〔場所〕 市役所別館会議室

〔行政相談委員（敬称略）〕

川畑喜久雄

☎0956-75-0724

青木サチ

☎0956-74-0456

●鷹島会場

〔日時〕 10月12日（木）
 正午～午後4時

〔場所〕 鷹島町民集会所

〔行政相談委員（敬称略）〕

小田鐵三郎

☎0955-48-2444

●福島会場

〔日時〕 10月24日（火）
 午前10時～午後4時

〔場所〕 福島保健センター

〔行政相談委員（敬称略）〕

徳田芳朗

☎0955-47-2422

くらし・行政なんでも相談 （合同行政相談所）

問 総務課行政係
 ☎内線 321

くらしの中での困りごとはありませんか。

借金、登記、年金、隣接地との境界、若者の就職などの諸問題の相談や国などの行政に関する意見や苦情、日常生活での悩みに対し、

国の行政機関のほか、司法書士・行政書士をはじめ各種専門の相談員による合同行政相談所を開催します。

〔日時〕 11月7日（火）
 午後1時～午後4時

〔場所〕 松浦市文化会館

〔共催〕 行政監視行政相談センター、松浦市

行政監視行政相談センター、松浦市



知っていますか？外来生物のこと

問 市民生活課生活環境係 ☎内線 141、142

人間の活動に伴って、もともと生息していなかった場所に持ち込まれる動植物を外来生物と呼びます。多くはペットや観賞用などの目的で持ち込まれ、捨てられたり逃げ出したりして野外で見つかることがあります。外来生物の中には、地域の生態系や農作物、水産物に対して被害を与えたり、人間に直接危害を加えるものもいます。外来生物を侵入・定着させないことが重要です。

7月以降、松浦市内でも以下の外来生物が発見されています。

○オキナワキノボリトカゲ（7月に志佐町庄野免で目撃情報がありました。）

特徴：体長約20～25㍓。オスは鮮やかな緑色、メスはくすんだ緑色で、体色を緑から褐色まで変化させることができます。主に昆虫類を食べ、毒性はありません。沖縄諸島や奄美諸島にのみ分布する固有種ですが、ペットとして飼育可能なため全国に流通しています。

もしオキナワキノボリトカゲを発見したら…

市内の分布状況を確認しています。お住まいの地域などで見かけた場合は、市役所市民生活課までご連絡ください。

○ワニガメ（8月に星鹿町下田免で発見・捕獲されました。）

特徴：アメリカ南東部に生息する大型のカメ（甲羅の大きさは約80㍓、体重は100kgを超えるものもいます。）で、主に川や池などの水中で生活しています。咬む力が非常に強く、飼育するためには許可が必要です。

もしワニガメを発見したら…

お住まいの地域などで見かけた場合は、絶対に手を出さず市役所市民生活課、松浦警察署にご連絡ください。

ペットを捨てないでください！

愛護動物を捨てることは、「動物の愛護及び管理に関する法律」第44条で禁止されており、罰則も定められています。

（愛護動物は、飼育されている哺乳類、鳥類または爬虫類に属するもの、野生の指定11動物を指します。）

誰かが拾ってくれるという安易な考えはやめ、責任をもって終生飼うようにしましょう。

どうしても飼う事ができなくなった場合は、新しい飼い主を探しましょう。

なお、飼っている動物が繁殖し、世話が行き届かなくなる恐れがある場合には、避妊・去勢手術についても検討しましょう。



10月10日は
「目の愛護デー」

問 健康ほけん課健康推進係
☎内線129

今年のスローガンは、「めめ先生の目目チェック」右目・左目みてもらおう！目のことならお近くの眼科専門医です。

2大失明原因である緑内障と糖尿病性網膜症は、初期には自覚症状がありません。目の健康を守るため、年に一度は眼科専門医に診てもらいましょう！

薬と健康の週間

問 健康ほけん課健康推進係
☎内線168

10月17日から23日まで「薬と健康の週間」です。薬を使用する際には次のようなことに注意し、より安全に効果的に使用してください。

- 使用する前に薬の添付文書（能書）をよく読みましょう。
- 用法・用量を守りましょう。
- 薬の剤形にあった服用方法を守りましょう。
- 薬の飲み合わせに注意しましょう。

○高齢者や子どもの薬の使用には特に注意しましょう。

○薬は正しく保管しましょう。

○古い薬の使用はやめましょう。

10月は土地月間です

問 政策企画課企画統計係
☎内線315

10月1日は土地の日

大規模な土地取引には届出が必要です

一定面積以上の土地について、売買や交換、賃借などの取引をした場合、国土利用計画法により、土地の権利取得者（売買の場合であれば買主）は、契約締結日を含めて2週間以内に土地の利用目的などについて土地の所在する市町へ届出が必要です。

届出をしなかった場合や虚偽の届出を行った場合は、罰則が適用されますのでご注意ください。

- 届出の必要な土地取引面積
 - 《市街化区域》
2,000㎡以上
 - 《市街化区域以外の都市計画区域》
5,000㎡以上
 - 《都市計画区域以外の区域》
10,000㎡以上
- ※松浦市に市街化区域の該当地域はありません。

松浦市保健センターの
廃止について

問 健康ほけん課☎内線 168

西九州自動車道路整備に伴い、松浦市保健センターを9月30日をもって廃止いたしました。

松浦保健センターにて行われていた各事業については、行事カレンダーにてご確認いただくか、各事業担当課へお尋ねください。



宝くじの助成金を活用！

問 政策企画課 ☎内線 316

宝くじの社会貢献広報事業として、一般社団法人 自治総合センターが行っているコミュニティ助成事業を活用し、下記の通り防災資機材を整備しました。

◆新しい資機材で活動も充実

8月9日に御厨町の田代自衛消防団（岩木保徳^{やまのり}代表）へ消防用ホース、ヘルメット、消防ポンプ用台車など防災資機材が整備されました。

同組織は平成11年に結成。住民が主体となって地区の安全を守る活動を続け、備品等の保守点検と年2回の消防訓練を行っています。



お家の『水・電気』のトラブル

水もれ・トイレ・給湯器修理

緊急対応!

電気・配線・器具修理

TOTO/YKKap/大建工業 取扱店 増改築、リフォーム、電気・水廻り工事全般

水・電気のトラブルはお任せ!!

お家に関するご相談は
株式会社グッド・ハウス

☎0120-72-3718

〒859-4502 長崎県松浦市志佐町里免315-4 ☐good@alpha.ocn.ne.jp





住宅の耐震化を支援しています

問 都市計画課建築係
☎内線233

昭和56年5月31日以前に建てられた戸建て木造住宅の耐震化を支援します。

①耐震診断

【事業内容】
市が耐震診断士を派遣し、一般診断法に基づく耐震診断を行います。

【補助の内容】

耐震診断費46,200円のうち30,800円(自己負担額15,400円)

②耐震改修計画作成

【対象となる計画】
①の耐震診断の結果、耐震基準に適合しないと判断された住宅を当該耐震基準に適合させる改修計画

【補助の内容】

耐震改修計画作成に要した費用の3分の2の額(上限7万円)

③耐震改修工事

【対象となる工事】
②の耐震改修計画に基づき実施される耐震改修工事

【補助の内容】

耐震改修工事に要した費用の4分の3の額(上限90万円)

①③の申請期限

11月30日(木)

※病院、店舗、工場など多数の者が利用する一定規模以上の建築物に対する耐震診断の支援(補助率3分の2、上限160万円)もありますのでご相談ください。



アスベスト改修を支援しています

問 都市計画課建築係
☎内線233

アスベストの飛散による健康被害を予防するため、住宅などの建築物に露出して吹き付けられたアスベストの分析調査費用の一部を助成します。

【対象となる建築物】

市内にある民間建築物

【補助の内容】

分析調査費用の10分の10以内(上限25万円)

【申請期限】

11月30日(木)

※この事業は国の交付金を活用しており、平成29年度で終了する予定です。分析調査を検討されている人はお早めにご相談ください。

3世代同居・近居を支援しています

問 都市計画課建築係
☎内線233

3世代(親、子、孫など)で同居・近居するための、住宅の新築、改修工事または住宅の取得にかかる費用の一部を助成します。

【対象となる工事】

- ①新築工事
- ②改修工事(間取りの変更、設備の改修、バリアフリー改修、断熱改修、浄化槽の設置、取り替えなど)
- ③住宅の取得(新築・中古)

【申請期限】

11月30日(木)

※子育てをこれから予定する夫婦(要件を満たす人)が親などと同居・近居する場合(将来3世代)も対象です。

“ながさきサンセットロード”一斉清掃イベント

問 建設課管理係
☎内線209

11月26日の「ながさきサンセットロードの日」にちなんで清掃活動(国道沿線付近のごみ収集)を行います。市民皆さまの参加をお待ちしています。

【開催日時】

11月18日(土) 午前10時～正午(雨天中止)

【集合場所】

海のふるさと館、鷹ら島

【申込期限】

10月31日(火)

恋の芽

ハロウィンクッキングパーティ

【日 時】 10月22日(日) 午前10時～午後3時(予定)
【場 所】 松浦市内施設 (参加確定時に施設案内します)
【参加費】 2,000円
【対 象】 35～45歳の独身男女 (男性は松浦市内在住・勤務の人)
【定 員】 男女各10人(最少人数:各5人)
【申込期限】 10月11日(水)

《タイムスケジュール》

- 10:00 開始・自己紹介
- 10:30 みんなでクッキング
- 12:30 ランチ
- 13:30 ゲーム
- 15:00 終了



問 松浦市婚活支援相談窓口 (政策企画課内) ☎内線313



車検 45分のスピーディー車検 **105項目の安心点検!!**

軽自動車	小型自動車	中型自動車	大型自動車
9,800円	消費税込784円		
登録代行料	無 料!!		
法定費用	32,770円	43,330円	51,530円
合計	43,354円	53,914円	62,114円
			70,314円

登録代行料 **0円**

当店で車を購入された方はガソリンが安くなる!!

車購入 **3円/ℓ引** + 車検予約 **3円/ℓ引** → 合計 **6円/ℓ引** + オイル交換 **永久無料**

ピットブラザーズ 204号線・平戸大橋すぐそば 平戸市田平町小手田免1255-1 (有)ニシ・マイカーセンター 営業時間/午前9時～午後8時 年中無休

☎0120-751-741

佐々町の尚時堂 補聴器センター

聞えのお悩み お気軽にどうぞ

聴力測定室完備

聴力のプロになるメガネ店

■佐々ショッピング店 ■マックスバリュ佐々店

営業時間/ 9:30～18:30 TEL 63-2110 営業時間/10:00～20:00 TEL 63-2235

無料法律相談会

問 田中亮法律事務所

☎ 0956-767125
FAX 0956-767126

法律に関する無料相談会を開催します。相談する人は事前に電話で予約してください。

【日時】

・10月5日(木)

午前10時～午後5時

・10月26日(木)

午後1時～午後5時

【場所】市役所2階第2会議室

【主催】田中亮法律事務所

【予約】総務課行政係(内線321)

すこやか長寿講演会

問 公益財団法人長崎県すこやか長寿財団

☎ 095-847-5212
介護実習・普及課

【日時】10月27日(金)

午後1時～3時30分

【場所】佐々町文化会館

(北松浦郡佐々町本田原146)

【演題】

「元氣長寿を目指そう!」

「やさしい運動から始める介護予防」

講師 鹿屋体育大学教授

中垣内 真樹 氏

※参加無料、申し込み不要。

長崎県立ろう学校佐世保分校
第2回学校公開のお知らせ

問 長崎県立ろう学校佐世保分校

☎ 0956-460881
FAX 0956-462488

【日時】

11月1日(水)

午後1時～4時30分

【場所】

長崎県立ろう学校佐世保分校

【内容】

・公開授業

・教育支援講座(選択)

「補聴器・人工内耳について(補聴器装用体験も含む)」、「聴覚障害児の教科学習について」

・教育相談(希望者のみ)

【申込先】

長崎県立ろう学校佐世保分校

【申込期限】

10月23日(月)

平成29年7月九州北部豪雨で被害を受けた皆さまへ

問 平戸税務署 ☎ 0950-23-2131

災害により、国税の申告、申請、請求、納税などを期限までにできないときは、期限の延長や納税の猶予ができる場合があります。

詳しい内容は、福岡国税局ホームページをご覧ください。平戸税務署にお尋ねください。(福岡国税局ホームページ <http://www.nta.go.jp/fukuoka/>)

平戸税務署でのご相談は事前に予約が必要です。電話または窓口でお問合せのうえ、相談日時をご予約ください。

【相談予約連絡先】 ☎ 0950-23-2131

※自動音声で案内しますので、

「2」を選択してください。

(平日午前8時30分～午後5時。)

土・日・祝日、年末年始を除く。)



10月は骨髄バンク
推進月間です

問 県北保健所健康対策班

☎ 0950-573933

命のボランティア、ドナー登録

日本では「骨髄バンク事業」が1992年から開始され、これまでに多くの患者さんを救う実績をあげています。

白血病などの治療のため、

毎年少なくとも2,000人

以上の患者さんが移植を必要

としていますが、約半数近く

は移植に至らないでいます。

適合するドナーを待ち望む

患者さんにとって、あなたの

登録が命をつなぐチャンスい

になるかもしれません。

ドナー登録は約2mlの採

国の教育ローン(日本政策金融公庫)のご案内

高校、大学等への入学時・在学中にかかる費用を対象とした公的な融資制度です。

お子さま1人につき**350万円以内**を、固定金利(年1.81%(平成29年4月3日現在))で利用でき、在学期間内は利息のみのご返済とすることができます。

詳しくは「国の教育ローン」で検索していただくか、下記のコールセンターへお問い合わせください。

【教育ローンコールセンター】

(ナビダイヤル) 0570-008656 または ☎ 03-5321-8656

※骨髄提供は死後の臓器提供ではありません。

お問合せ) (公財)日本骨髄バンク

☎ 03-5280-1789

【登録窓口】

県北保健所地域保健課健康対策班 (平戸市田平町里免1126番地1)

【骨髄バンクに関する質問や

の健康な人 骨髄未梢血幹細胞の提供の内容を十分に理解している人 体重が男性は45kg、女性は40kg以上の人

【ドナー登録できる人】

年齢が18歳以上、54歳以下

登録にご協力をお願いします。

血で済みます。1人でも多くの患者さんに移植ができるよう、骨髄バンクへのドナー登録にご協力をお願いします。

松浦ではじめよう! ケーブルテレビ&インターネット

インターネット

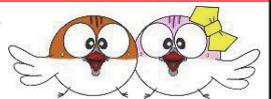
自宅でWi-Fi

多彩なチャンネル

地域企業ならではの安心サポート

初期費用割引 キャンペーン実施中!

ちゅんちゅんネット代理店



松浦ケーブル(株)

志佐町浦免1530-5

TEL0956-73-4002

長崎県最低賃金 10月6日から

時間額 **737円**



長崎労働局賃金室
☎095-801-0033

または最寄りの労働基準監督署

【対象】 高次脳機能障害と診断を受けられた人の家族(平戸市、松浦市、佐々町にお住まいの人)

【参加費】 無料

【場所】 長崎県北保健所

【日時】 10月24日(火)
午後1時30分～4時

同じ経験や悩みを持つ人同士が自由に語り合う場へ参加してみませんか。

高次脳機能障害者 家族の集い

問 県北保健所保健福祉班
☎0950-57-3933

佐世保高等技術専門校 訓練生の募集

問 佐世保高等技術専門校
企画広報室
☎0956-62-3799

就職に必要な知識・技術の習得を目的とした、平成30年度の訓練生を募集します。入校選考試験受験料、入学金、授業料は無料です。

【募集科目】

- 《2年過程》
- ・電気システム科
- ・自動車整備科
- 《1年過程》
- ・OAビジネス科
- ・建築技術施工科
- ・機械技術科
- ・溶接技術科
- ・塗装技術科

【試験日】

10月31日(火)

【願書受付】

10月10日(火)～24日(火)

【応募資格】

平成12年4月1日以前に生まれた人。ただし、自動車整備科については高等学校を卒業した人(平成30年3月卒業見込の人を含む。)または高等学校卒業程度認定試験に合格した人



第15回 青い羽根チャリティー
Marina Sunset Live 2017 小雨決行
10/8(sun)13:00 START
いまり海の駅特設会場
(いまりマリーナ ☎0955-27-0113)

お楽しみ大抽選会あり
ボート免許受譲
無料券が当たるよ!

ボート&水上バイク
無料体験乗船会
午前の部 10:00～11:30
午後の部 13:30～16:00
乗船時間は約15分
船酔い許なくてもOK!
※おまけのすくいゲーム※
30名様限定
受付12:00～13:00
開演13:00～

入場料 無料
青い羽根基金へご協力をお願いします

出陣 将火怒
悪役プロレスラー (まさかど)
子供たちを喜ばせ〜楽し〜海〜
日本、世界各国で悪役プロレスラーとして活躍中! いじめ撲滅講演会、チャリティプロレス大会など活動している

- ◆主催◆ いまり海の駅
- ◆後援◆ 国土交通省九州運輸局 伊万里海上保安署 (一財)日本海洋レジャー安全・振興協会 (一財)関門技術協会 NPO法人伊万里湾小型船舶安全協会 NPO法人日本再バイブ いまり・つばきマリーナ

J-POWER Group 輪ダフルホリデー@まつうら 2017

松浦火力発電所を一日開放し、楽しいイベントを開催します。ぜひ、ご来場ください。

【日時】 10月22日(日) 午前10時～午後3時
【場所】 電源開発株式会社 松浦火力発電所

【内容】

- 発電所見学会
- 宇宙戦隊キュウレンジャーキャラクターショー
- パトカー・ミニ白バイに乗って記念撮影!
- レスキュー車両を見に行こう! (松浦市消防本部協力)
- 工作教室
- 遊具・ゲームコーナー 飲食・物販コーナーなど

【参加費】 無料
※飲食など一部有料

問 J-POWER 松浦火力発電所
(企画・管理グループ 石場・袴田)
☎0956-72-1201



最高品質のストラックスや紳士服が工場直営価格! 僑エミメントストラックス(ストラックス)、アリエス(スーツ)、僑ジョイメント(シャツ)

ストラックス工場感謝祭

今年で創業48年を迎えました!

DATE 11/23(祝)・24(金)・25(土) 9:00～18:00 ※25日は16時まで

PLACE: 道の駅 松浦海のふるさと館横 漁村体験学習施設

お問合せ: 株式会社エミメントストラックス 松浦市志佐町浦免1676-2 ☎0956-72-0326

紳士服のみならず、婦人服、子供服、特別企画も多数ご用意しています!

市場価格の **50～70%OFF!**

毎年ご愛用頂いております直営販売会です。スタッフ一同、お客様のお越しをお待ちしております。このチャンスをお見逃しなく!



地域おこし協力隊だより Vol.7

こっちゃんのイベントの話



9月は東京で全国のふるさと納税イベントが実施されました。日本中の自治体がひとつの会場に集まって、オシャレだったり、おもしろかったり、美味しそうだったり、ゆるキャラもたくさん集まって、とってもにぎわいます。そんな中、もちろん松浦市だって負けてはいられません！喜んでいただけるように、興味を持っていただけるように、そして応援していただけるようにスタッフも松浦松之介も全力で頑張りました。

そして今月は大阪のイベントに参加予定。たくさんの人に松浦市を知っていただき、応援してくださるように、全力でPRしてまいります！でも、大阪の方の突っ込みは厳しいから、ちょっとビクビク…



小高 秀二 (こだか・しゅうじ)

東京都出身。歴史と旅が好きすぎて、全都道府県を歩きまわり、ご縁を得て昨年10月から松浦市に協力隊として移住。趣味は、楽しいことなら何でも！

松浦に来て2年。 人生が変わった「出会い」。



松浦市に移住した2015年10月1日。あの頃は、移住してこんなに人生が変わるなんて想像もしませんでした。暮らしとは何か。食べる意味。働く意味。家族の大切さ。自然の美しさ。人生において大切ないろいろを松浦の方々から学んでいます。

とくに、働き方については、家族や親友が驚くほど変わりました。福岡で働いていた頃は仕事が全てで休むことすら怖くてできなかった私。今は、きちんと休むからこそ、考えられることやできることがあるんだなど感じるようになりました。

一度しかない人生。価値観はそれぞれだと思いますが、私は松浦での暮らしを選んで本当に良かったです。日々感じる暮らしの魅力、これからも伝えていきたいと思っています。



宮田 友香 (みやだ・ゆか)

福岡市で13年広告制作プロダクション勤務。一昨年10月、松浦市に協力隊として移住。市の魅力発信を担当。(旧姓・中村)

松高だより

■体育祭

9月3日に体育祭を行いました。天候にも恵まれ、各種競技で熱戦が繰り広げられました。

今年は「Everyone Winner～全員主役～」のテーマのもと生徒中心に6月から準備を進めました。新種目も多く、新鮮さあふれる体育祭となりました。

【競技結果】

総合優勝：B (青)
パネル：B (青)
フェスタ：A (赤)



■松鵬祭 (文化祭)

9月9日に松鵬祭 (文化祭) を行いました。今年は、「エンジン～円陣～」をテーマに、舞台発表や展示、演奏、食物バザーなどが行われました。

また、今年も商業科の模擬店舗「松得」が開店し、松浦をはじめとした物産が販売され大盛況でした。

松高の行事は「生徒が主役」です。秋の祭典も生徒会を中心に生徒が輝きました。





市報 まつら No. 142
平成29年10月1日発行

編集発行／松浦市政策企画課秘書係
〒8599-4598 長崎県松浦市志佐町里免365番地
福島町からは...47-30011
ホームページアドレス http://www.city-matsura.jp

電話 0956-72-1111 FAX 72-1115
鷹島町からは...48-30011
Eメールアドレス matsura@city.matsura.lg.jp
印刷／有限会社タイセイ印刷



PROFILE

かわさき ちえ
川崎 千恵さん

調川町下免に住む 37 歳。
夫と子ども 3 人（長女 9 歳、長男 8 歳、次男 5 歳）
の 5 人家族。運動不足解消のためにと気軽に始めた
インディアカにドハマリ中！！気の合う仲間とイン
ディアカに、BBQ に、飲み、飲み、飲み...（笑）
毎週楽しく行っています。

○職業・仕事内容
中興化成工業株式会社に勤めて来年で 20 年目になります。
現在は、SC 部の検査課に所属し、エアバッグの検査作業を行って
います。人の命を守るエアバッグの検査とあって、日々注意深く目
を凝らしています。

○目標・夢
夫婦ともに野球好きということもあり、長女、長男は松浦少年野球
クラブにお世話になっていきます。毎週木曜日〜日曜日は練習に参加
し、週末は父がコーチ、母が鬼コーチ（笑）として加わり、怒られな
がらも 2 人とも頑張っています。
いろいろな大会で活躍を続けるチーム。わが子たちはまだまだで
すが、子どもたちが日々成長する姿を、これからも全力で支えていき
たいと思います。
チームは部員募集中。新入部員随時大歓迎。興味のある方はま
すは見学から。女の子も OK です！お待ちしております。
※次は小野奏さん（調川町・下免）にバトンタッチ！

ハロウィンジャンボ5億円
(1等3億円・前後賞各1億円合わせて)

ハロウィンジャンボミニ
(1等3千万円・前後賞各1千万円)

この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよ
まちづくりに使われます。
宝くじは県内で購入しましょう！

各1枚 300円
10月11日(水) 2種類同時発売!

発売期間 10/11(水)~10/31(火)

公益財団法人長崎県市町村振興協会



松浦市 大人の学び場
青の大学

まちの魅力やひとの思いを
全国へ発信中!

ao-university.com

青の大学

Uターンや暮らしの魅力情報お待ちしています！
政策企画課 ふるさと納税・魅力発信室 青の大学担当 宮田友香
info@ao-university.com ☎0956-72-1111

【お詫言と訂正】
市報まつら9月号の特集記事「いつまで
も自分らしく百歳体操広がっています」
4ページの中で名前の表記が間違っており
正しくは末竹ミユキさん（誤）↓渡口シズコ
さん（正）です。訂正してお詫びいたします。

イラスト (はる)

編集室から
表紙を飾った素敵な写真は、今福町
の高橋大介さんが快く提供してくださ
いました。広報の担当になって迎えた
はじめての夏、先輩方のアドバイスを
頼りに花火の撮影に挑戦しましたが、
無残な結果となり、高橋さんのご厚意
に感謝しております。
紙面づくりやカメラの撮影技術など、
学ぶことの多さを痛感する毎日です。
実践を続け少しずつ上達したいと思
います。 (はる)

人の動き ※()は前月との比較

人口	23,397
	(-5)
男	11,247
	(-5)
女	12,150
	(0)
世帯数	10,224
	(1)

住民基本台帳から
※制度改正により、外国人住民も住民
基本台帳に登録されるようになりました。

平成29年9月1日現在